

分野	VIII インフラ	分野内の整理	4. 説明・情報提供について
----	-----------	--------	----------------

1. これまでの取組みと成果の概要（現状）

- ・町からの情報提供手段
 広報なみえ(月1回発行)
 お知らせ版(月1回発行)
 ホームページ
 フォトビジョン
 交流会などでの説明
- ・事業についての説明は、その都度対象者を集めて説明会を実施している。

2. 部会での議論の概要（課題）

- ・仮置き場の確保や施設建設について、町民理解が得られないのは町からの説明・情報提供が不足しているからではないか。
- ・町の復興・復旧に関しての基礎的な情報が不足している。正しい状況を理解してもらうことで、町民の考えが変わることもある。
- ・住民への説明の手法について、行政(町)としての集まりでは聞く耳をもたない。職員も同じ町民として接することが必要。
- ・小さいコミュニティでの話し合いで住民説得が必要。
- ・町広報誌のあり方について、特に高齢者は広報誌から情報を得ることが多い、いかに住民のニーズに添った情報を伝えられるか、広報誌のリニューアルが必要では。

3. 部会からの提言（課題解決のための提言）

- ① 町の復興・復旧に関する情報提供について、もっと丁寧に住民に伝わるように工夫をすること。特に広報誌は広い世代に周知できるツールであるため、広報のリニューアルも検討すること。
- ② 住民への説明などは、小さな単位で丁寧な説明を行うとともに、説明者も町民視点で接するように心がけること。

(※インフラのテーマでの記載とするか要検討)

4. 目的達成のための手法案（課題解決のための具体的なアイデアの提案）

- ① 広報誌のリニューアル検討。(町の復興への取組み状況や町の考え方など、町民の生活再建の判断材料となるコンテンツの追加など)
- ② 地区別の説明会などは当該地区出身の職員が出席し、説明する側、受ける側の壁をなくすよう配慮するなど、より丁寧な住民説明会の規模や手法の検討。